

「えび」「かに」原材料の表示制度が本格的に施行されました！

2018年10月

日常的なアレルギー管理に

えびかにキャッチャー 「マルハニチロ」

迅速な検査

反応時間は20分間。

高感度

1 ppmから検出可能です。

特異性

甲殻類、特に「えび」「かに」に高い特異性を示します。*

信頼性

甲殻類キットⅡ「マルハニチロ」と良好な相関性を示します。



*「えび」と「かに」を区別することはできません。

品名	製品コード	包装内容	希望納入価格
えびかにキャッチャー「マルハニチロ」	10019	20回用	34,000円

貯法：遮光下、冷所（2～8℃）保存（凍結厳禁）



発売元
マルハニチロ株式会社
化成バイオ事業部
〒135-8608
東京都江東区豊洲3-2-20

<キットの特徴>

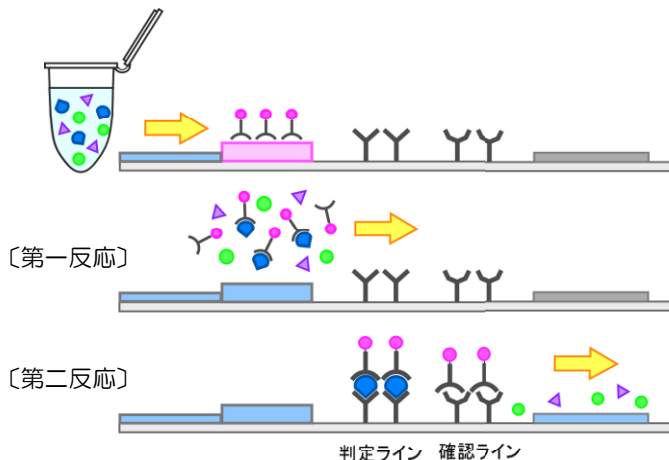
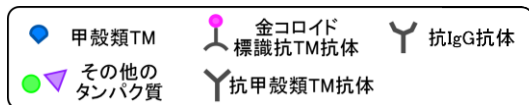
1. 特別な施設・設備などを必要とせず、操作も簡便なため、日常的なアレルギー管理に有用です。
2. 甲殻類（えび・かに類）の主要なアレルギーであるトロポミオシン（TM）を指標として甲殻類タンパク質を検出するキットです。
3. 食品原材料や加工食品中の甲殻類タンパク質を高感度に検出可能です。
4. 甲殻類キットⅡ「マルハニチロ」と良好な相関性を示します。

<検出原理>

えびかにキャッチャー「マルハニチロ」は、イムノクロマト法により検体中の甲殻類TMを検出するキットです。

検査溶液中に甲殻類TMが存在する場合には、甲殻類TMと金コロイド標識抗TM抗体が複合体を形成します（第一反応）。この複合体は、毛細管現象によりメンブレン上を移動し、テストストリップ中央の判定ライン部に固定化された抗甲殻類TM抗体に結合し（第二反応）、赤紫色のラインを形成します。

一方、検体中の甲殻類TMの有無に関わらず、余剰の金コロイド標識抗TM抗体はさらにメンブレン上を移動し、確認ライン部に固定化された抗免疫グロブリンG（IgG）抗体に結合し、赤紫色のラインを形成します。この確認ラインによって、検査溶液が正常にメンブレン上を移動したことを確認します。



<操作のフローチャート>



〔前処理〕
食品試料を、均一になるようフードカッターなどで粉碎する。



〔抽出〕
粉碎した検体に抽出液を加え、ホモジナイザーなどで30秒間×3回攪拌して抽出する。



〔遠心分離〕
3,000×g以上で20分間遠心分離し、上清を回収する。



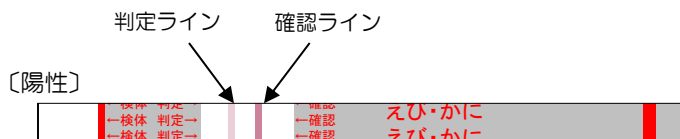
〔ろ過〕
上清をろ紙でろ過し、得られたろ過液を検査溶液とする。



〔検査〕
検査溶液にテストストリップを3秒間つけ、室温にて20分間静置して反応させる。

<検査結果例>

検査開始後20分の時点でラインの有無を目視にて確認します。判定ライン、確認ラインともに観察されれば陽性です。



<構成品品>

- | | | |
|----|--------------|-----------|
| A. | テストストリップ | 20本 |
| B. | 抽出用試薬（10倍濃縮） | 100 mL×1本 |

<保存条件・有効期間>

1. 保存条件：冷所（2～8℃）で遮光して保存して下さい。
2. 有効期間：18ヶ月間。有効期限（未開封）はキット外箱、テストストリップ収納箱、抽出用試薬ボトルのラベルに記載してあります。